### ENOG 81 次期ネットワーク活動計画

yasu (個人事業主)

### 次期ネットワーク活動計画

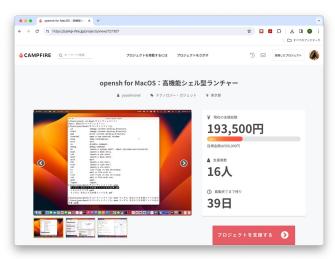
- シェル開発: opensh
- ソフトウェアルータ開発
  - Ithreadライブラリ
  - DPDK、Linux netlink対応、シェル、QoS付き
  - 俺俺リンクステートEVPNプロトコル開発
- シェル付きネットワークサーバ開発
  - DHCP、(m)DNS、VRRP、LLDP
- ・ コントロールプレーンソフトウェア
  - GNUスタイルでのZebraの維持
    - ML、slack
  - シンプル化、デバッグ手法提供、マルチスレッド
  - ネットワークサーバ開発のプラットフォーム
- 近接コミュニケーションシステム
- iPhone/Macbookアプリ開発
- <u>■ Webアプリ開発(is): ネットワーク運用のためのグループウェアアプリ</u>
- Mew as a service
- **麻雀**

### シェル開発: opensh (1/2)

- デバッグのために、必要な機能
  - 簡単にデバッグ用コマンドが作れるフレームワーク
  - ログをターゲットごとに有効化・無効化できる機能
- 将来のソフトルータに必要
- とりあえずシェル部分だけ、MacOSで普段使いできるようにしてみよう
- ・ 試しにクラウドファンディング (深遠な意図)
  - ソフトルータを売るために、色々な経験、金銭価値とか。
  - Macアプリ開発もやってみたかった。Developer ID とアプリの公証 (notariation)。

### シェル開発: opensh (2/2)

- クラウドファンディング: Camp-fire
- opensh for MacOS:高機能シェル型ラン チャー
  - モード変更 (keyfuncのすげ替え)
  - 複数コマンドの統一型定義。argv 変数での挙動変更。例: "(no|) debug (shell|timer|bgp)"
- とても簡単に自分のコマンドが作れる。ソースコード提供。
- すべてのネットワークサーバにデバッグ用シェルを付けるのが使命。
- デモ。



#### https://camp-fire.jp/projects/view/727307

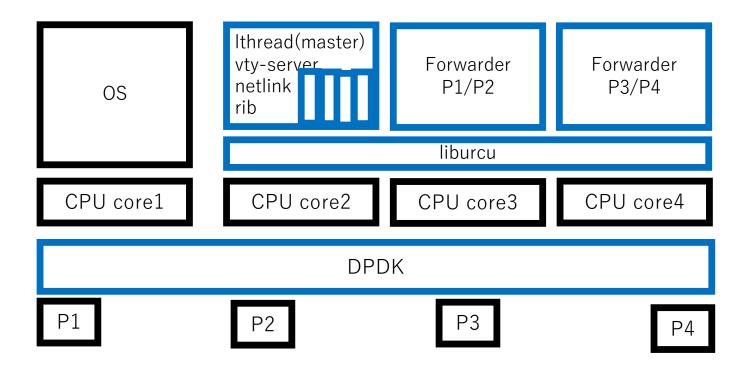
```
DEFINE COMMAND (pwd.
                "print current working directory.\n")
 struct shell *shell = (struct shell *) context;
 char buf[MAXPATHLEN];
 getcwd (buf, sizeof (buf));
fprintf (shell->terminal, "cwd: %s\n", buf);
DEFINE_COMMAND (list,
                "(lsllist) (I<FILENAME>)",
                 "list files in the directory.\n"
                "list files in the directory.\n"
                "directory name\n")
 struct shell *shell = (struct shell *) context;
 char buf[MAXPATHLEN], dir[MAXPATHLEN];
 if (argc > 1)
   snprintf (buf, sizeof (buf), "%s", argv[1]);
  getcwd (buf, sizeof (buf));
 snprintf (dir, sizeof (dir), "%s/", buf);
fprintf (shell->terminal, "dir: %s\n", dir);
 file_ls_candidate (shell, dir);
DEFINE_COMMAND (open,
                 "open <FILENAME>",
                 "open.\n'
                 "filename\n")
```

#### ソフトウェアルーター開発 (構想)

- Ubuntu Linux, Netlink, FRR, DPDK, PC(x86\_64, arm)で使える D-Plane が無い。欲しい。
- DPDK-I3fwd + Ithread + zcmdsh(opensh).
- 目標1:DPDK-I3fwdをシェルからいじれるように。好き勝手 にキャプチャー・解析できるL2トランスペアレント箱。
- •目標2:BIRD, Netlink/netns/VRF で使える D-Plane
- •目標3:LS-EVPN:独自リンクステート型プロトコルのEVPN。
- 目標4:dpdk-pktgen同等の機能を作る(シェルでいじれる pktgen)。

### ソフトウェアルーター開発(構想)(2)

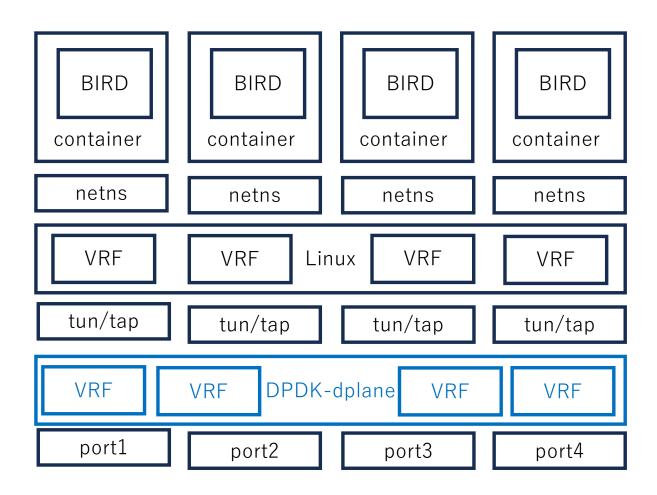
- 省資源、~4 coreCPUでの動作の対応、1スレッド複数ポート担当機能。
- QoS機能。帯域制限、帯域確保。



#### Ithreadとは

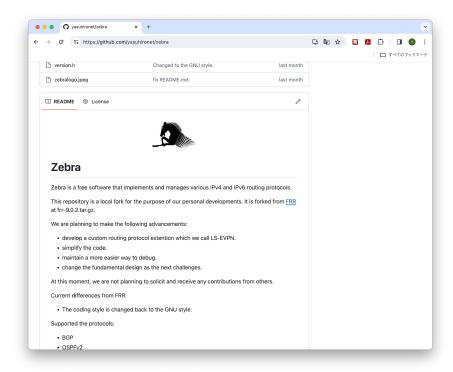
- https://github.com/halayli/lthread
- Ithread, a multicore enabled coroutine library written in C
- ・2015年からコード変更なし→枯れてる
- アセンブラなど使って高速、軽量
- Co-routineとは:
  - 協働ルーチン、協調して働く別々のルーチン、というイメージ。
  - send/recv/socket/acceptなどの関数の先頭で、コンテキストスイッチし、待ってる lthreadを動かす、データ来たら戻ってくる。
  - 各スレッドはブロックしてる想定で書ける。
  - シェルのような疎なネットワーク処理には最適。
- pthread\_specificなglobal variableに構造体を持って、そこにlthreadを登録しておく。あとで、合間合間に実行する。
- コンテキストスイッチ(\_switch())がアセンブラ(\_\_asm\_\_) (Ithread.c)。

## ソフトウェアルーター開発(構想)(3)



### コントロールプレーンソフトウェア

- シェル付きネットワークサーバ開発
  - DHCP、(m)DNS、VRRP、LLDP
- Zebra
  - FRRをGNU styleに直したもの
  - 自分の制御できる開発を
  - シンプル化
  - https://github.com/yasuhironet/zebra
- Zebra-dev ML
- Zebra-dev slack
  - https://zebra-re.slack.com/



### 近接コミュニケーション

- サーバ(C-plane/D-plane)が中継してくれる
- 手元(macbook/iphone)にアプリがある
- そのどれも制御できる・カスタマイズできる
- 家と家の間のプライベートネットワーク、カスタマイズドマル チキャスト
- 店と人とのインスタントなコミュニケーション

### 次期ネットワーク活動計画

- シェル開発: opensh
- ソフトウェアルータ開発
  - Ithreadライブラリ
  - DPDK、Linux netlink対応、シェル、QoS付き
  - 俺俺リンクステートEVPNプロトコル開発
- シェル付きネットワークサーバ開発
  - DHCP、(m)DNS、VRRP、LLDP
- ・ コントロールプレーンソフトウェア
  - GNUスタイルでのZebraの維持
    - ML、slack
  - シンプル化、デバッグ手法提供、マルチスレッド
  - ネットワークサーバ開発のプラットフォーム
- 近接コミュニケーションシステム
- iPhone/Macbookアプリ開発
- <u>■ Webアプリ開発(is): ネットワーク運用のためのグループウェアアプリ</u>
- Mew as a service
- **麻雀**

# おわり